

トンボの標本をつくらう

9月13日(土) 10:00~11:30 ★ 参加人数 子ども 8名、大人 5名 ★

1. お話し

講師 ビオトープ・ネットワーク中部 宇野先生

- ・トンボの採り方・持ち方・保存方法の説明
- ・トンボのオス・メスの見分け方、産卵方法について
- ・赤とんぼの見分け方の説明とその生体についての説明



3. 参加者の声

- ・標本が作れて嬉しかった。
- ・エノコログサの芯を針を刺すときが楽しかった。
- ・虫に触れない子どもが標本を作れてよかった。
- ・初めてトンボの標本作りをやりました。難しかったです。これからトンボを捕まえたときにまた作ってみたいです
- ・トンボの種類が多さや絶滅危惧種などの種類の多さに驚いた。
- ・トンボのいる場所や生態について詳しく知ることが出来た。
- ・トンボに沢山の種類や卵の産み方や生まれるまでの期間が違うことを知れて良かった。
- ・子どもが生き物に興味を持つきっかけになるとともに観察の仕方等を知るきっかけになり、大変良い体験が出来ました。

2. 体験 トンボの標本づくり

- ①横刺し標本 ②開き標本

